放課後等デイサービス事業者における自己評価結果（公表）

事業所で行った自己評価です。自己評価結果について職員間で討議を行い、課題や改善すべき内容、工夫している点について下記に表記致しました。

公表：平成　30年　3月　4　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職員数　　7名　　回収数　　7名

事業所名　　　キッズ・タカギ

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 　 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 無回答 | 工夫している点や改善内容 |
| 環境・　体制整備 |  | 利用点に定員が指導訓練室等スペースとの関係でてきせつであるか | 5 | 2 | 　 | 　 | ・国の指定基準を満たしたスペースの確保をし、活動スペースとして提供させていただいています。・個別学習室や静養室も準備しています。 |
|  | 職員の配置数は適切であるか | 5 | 2 | 　 |  | ・国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置し、加配職員も配置しています。 |
|  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか |  | 4 | 3　 |  | ・現在、バリアフリー化は行っておりませんが、過ごしやすい空間を提供できるように配慮しております。今後、必要な時には、スロープや手すりの設置を考えております。 |
| 業務改善 |  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか | 5 | 2 |  | 　 | ・今後も職員間で連携を深め、日々の支援の振り返りとともに、期間ごとに振り返りを行い、「PDCAサイクル」への参画を行っていきます。 |
|  | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 |  | 　 | 　 | ・保護者様の意向を聞き取るためのアンケートを実施し、業務改善に努めております。 |
|  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 2 | 5 |  | 　 | ・本年度中に自己評価結果を公開し、来年度以降も公開実施予定です。 |
|  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか |  | 5 | 2 |  | ・第三者による外部評価は現在受けておりませんが、業務改善に努め、より良い支援を目指しています。 |
|  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 |  |  |  | ・職員各自が研修会や勉強会に参加し、資質向上を目指しております。 |
| 適切な支援の提供 |  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 |  |  |  | ・細かいアセスメントを行うとともに、子どもや保護者のニーズに沿った計画を作成させていただいています。 |
|  | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。 |  | 4 | 3 |  | ・現在は標準化されたアセスメントツールは使用できていない。今後、標準化されたアセスメントツールの勉強会などに参加し、取り入れていきたいと思います。 |
|  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 |  |  |  | ・職員で意見を出し合い、プログラムの立案を行っています。 |
|  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 |  |  |  | ・利用者の状況や人数に応じて、随時プログラムの見直しを行っております。 |
|  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 6 | 1 |  |  | ・平日、休日、長期休暇に応じてプログラムを組み替え、細やかな支援を心がけています。外出時も無理のないように時間を設定しています。 |
|  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 |  |  |  | ・個別活動・集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
|  | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 2 |  |  | ・その日行われる支援内容や役割分担について、職員間で打ち合わせを行っていますが、パート職員などは打ち合わせ時にいないこともあるので、時間を考え、全職員で打ち合わせ確認ができるようにしていきます。 |
|  | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 4 |  |  | ・支援終了後にそれぞれ職員間で、その日の支援の振り返りを行い、気付いた点を話し合っています。しかし、送迎の関係もある為、翌日に前日の振り返りや気付いた点を話し合える時間を設けています。 |
|  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 7 |  |  |  | ・日々ケース記録を作成し、支援の検証・改善につなげています。今後も支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・凱善につなげ、より良い支援を目指します。 |
|  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 |  |  |  | ・6ヶ月ごとにモニタリング・アセスメントを行い、計画の見直しを行っています。 |
|  | ガイドラインの総則の基本的活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 4 | 3 |  |  | ・ガイドラインの総則の基本的活動を複数組み合わせて支援を行っています。今後も放課後等デイサービスガイドライン総則に基づいて、日々の支援を行っていきます。 |
| 関係機関や保護者との連携 |  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 7 |  |  |  | ・児童発達管理責任者が会議に参画しています。 |
| ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 7 |  |  |  | ・各学校、迎えの際に、適時情報共有し、連絡調整を行っています。 |
| ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 7 |  |  |  | ・喀痰吸引一号研修修了者を配置し、医療的ケアの必要な子どもの保護者様を通して主治医との連絡体制を整えています。 |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 7 |  |  |  | 必要に応じて、保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めています。 |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 7 |  |  |  | ・現在まで、障害福祉サービス事業所への移行はありませんが、今後移行があれば、ご家族様の同意を得て、それまでの支援内容等の情報を提供していきます。 |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 7 |  |  |  | ・関係機関と連携を深め、研修等に積極的に参加しています。 |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 2 | 2 |  | ・公園や公共施設などで交流はありますが、今後は、地域の催し物や交流会に参加し障害のない子どもと交流・活動する機会を増やしていきたいと思います。 |
| ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 2 | 2 |  | 3 | ・児童発達支援管理責任者が参加しています。今後も協議会等へ参加していきます。 |
| ㉘ | 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 7 |  |  |  | ・保護者様との情報交換を密にし、共通理解を持てるようにこころがけています。 |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか |  |  | 4 | 3 | ・ペアレント・トレーニングは行っておりません。勉強会や講座があれば、随時お知らせ致します。 |
|  | ㉚ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 |  |  |  | ・契約時に運営規定・支援内容・利用者負担等について丁寧に説明を行っています。 |
|  | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 2 |  |  | ・随時、保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、助言と支援を行っています。 |
|  | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか |  | 5 | 2 |  | ・父母の会や保護者会はないですが、今後、茶話会や参観日などを開催し、保護者同士の交流や連携の機会を設けていきます。 |
|  | ㉝ | 子どもや保護者の苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 2 |  |  | ・子どもや保護者様からの苦情申し入れに対し、適切な対応を心がけております。今後も苦情に対して、迅速で適切な対応をしていきます。 |
|  | ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか |  | 4 | 2 | 1 | ・今後、ホームページを活用し活動概要や行事予定などを発信させていただきます。Facebookにも随時活動報告を掲載させていただきます。 |
|  | ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | 7 |  |  |  | ・個人情報の取り扱いには十分注意をしています。 |
|  | ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 |  |  |  | ・利用児・保護者様ともに意思の疎通・情報伝達のために、細心の配慮を心がけています。 |
|  | ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか |  |  | 5 | 2 | ・事業所の行事に地域住民を招待やご案内をしたことはありません。今後、招待やご案内ができるよう地域に開かれた事業運営を心がけていきます。 |
|  | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | 2 |  |  | ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定して職員間で共有しています。家族様にもお伝えしています。 |
|  | ㊴ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 |  |  |  | ・避難訓練を行っています。今後も継続していきます。 |
|  | ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | 1 |  |  | ・虐待防止に関する研修会を定期的に開催し、適切な対応を心がけています。 |
|  | ㊶ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 5 |  |  | ・契約時には必ず、「利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむをえない場合を除いて、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行いません」という説明をさせていただいています。 |
|  | ㊷ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか | 7 |  |  |  | ・おやつなどでアレルギーに対する配慮をしています。 |
|  | ㊸ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 2 |  | 1 | ・ヒヤリハット例があった場合は、毎日の記録に載せ、月1回職員間で検証を行います。 |

＊ホームページアドレス

　　https://www.kidstakagi.com/

＊Facebook

　　Kidstakagi.com